

GRI内容索引

利用に関する声明 | 積水ハウス株式会社が発行する Value Report 2023 では、2022 年度 (2022 年 2 月 1 日～2023 年 1 月 31 日) の期間について、GRI スタンドアードを参照して報告しています。

利用した GRI 1 | GRI 1: 基礎 2021

GRI2: 一般開示事項 2021

GRI2: 1. 組織と報告実務			
GRI スタンドアード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
2-1	組織の詳細	会社情報	230
2-2	組織のサステナビリティ報告の対象となる事業体	編集方針・コミュニケーションの全体像	2
		会社情報 (有価証券報告書)	230 WEB 🔗
2-3	報告期間、報告頻度、連絡先	編集方針・コミュニケーションの全体像	2
		裏表紙	234
2-4	情報の修正・訂正記述	環境データ	166-174
		社会>指標及び目標	181-218
2-5	外部保証	独立保証報告書	220

GRI2: 2. 活動と労働者			
GRI スタンドアード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
2-6	活動、バリューチェーン、その他の取引関係	事業ポートフォリオ	4
		会社情報	230
		バリューチェーン	51-52
		サプライチェーン・マネジメント	141、 147-148、 151 216-218
		11 年ハイライト (連結)	226-229
2-7 2-8	従業員 従業員以外の労働者	会社情報	230
		ダイバーシティ&インクルージョンと KPI	32-35
2-8	従業員以外の労働者	人材の育成・開発	187-191
		ダイバーシティ&インクルージョン	192-198

GRI2: 3. ガバナンス			
GRI スタンドアード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
2-9	ガバナンス構造と構成	コーポレートガバナンス>コーポレートガバナンス体制	103
		コーポレートガバナンス>役員一覧	128-132
2-10	最高ガバナンス機関における指名と選出	コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割	104
		コーポレートガバナンス>人事・報酬諮問委員会の取り組み	106
2-11	最高ガバナンス機関の議長	コーポレートガバナンス>取締役候補者の選定方針と手続き	109-110
		コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割	104
2-12	インパクトのマネジメントの監督における最高ガバナンス機関の役割	ステークホルダーエンゲージメント	54
		国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	219
		コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割	104
2-13	インパクトのマネジメントに関する責任の移譲	ESG 経営(サステナビリティ)に関する考え方、取り組み	97-98
		積水ハウスを取り巻く事業環境とリスク・機会	38
2-14	サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割	104
		ESG 経営(サステナビリティ)に関する考え方、取り組み	97-98
2-15	利益相反	コーポレートガバナンス>役員報酬	112-114
		コーポレートガバナンス>グループガバナンス体制の強化	115
2-16	重大な懸念事項の伝達	コーポレートガバナンス>政策保有株式	116
		コンプライアンスの推進	117-120
2-17	最高ガバナンス機関の集会的知見	リスクマネジメントの強化	121-124
		コーポレートガバナンス>スキルマトリックスと各項目の選定理由	108
2-18	最高ガバナンス機関のパフォーマンス評価	コーポレートガバナンス>取締役会実効性評価	104-105
2-19	報酬方針	コーポレートガバナンス>役員報酬	112-114
2-20	報酬の決定プロセス	コーポレートガバナンス>役員報酬	112-114
2-21	年間報酬総額の比率	取締役(社外取締役を除く)の連結報酬等の総額等 平均年間給与	114、194

GRI2: 4. 戦略、方針、実務慣行			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
2-22	持続可能な発展に向けた戦略に関する 声明	社長メッセージ	7-10
2-23	方針声明	(人権の尊重>積水ハウスグループ人権方針)	WEB [外部リンク]
2-24	方針声明の実践	ESG 経営(サステナビリティ)に関する考え方、取り組み	97-98
2-25	マイナスのインパクトの是正プロセス	ESG 経営(サステナビリティ)に関する考え方、取り組み	97-98
		コンプライアンスの推進	117-120
		リスクマネジメントの強化	121-124
2-26	助言を求める制度および懸念を提起する 制度	コンプライアンスの推進	117-120
2-27	法規制遵守	コンプライアンスの推進>法令の遵守状況	120
2-28	会員組織を持つ団体	国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動	219

GRI2: 5. ステークホルダー・エンゲージメント			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
2-29	ステークホルダー・エンゲージメント へのアプローチ	ステークホルダーエンゲージメント	54
2-30	労働協約	人権の尊重>結社の自由および団体交渉権の尊重に関する 従業員との対話	183

GRI3: マテリアルな項目 2021

GRI3: 2. マテリアルな項目に関する開示事項			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
3-1	マテリアルな項目の決定プロセス	積水ハウスのマテリアリティ	15-17
3-2	マテリアルな項目のリスト	マテリアリティと提供価値	17
		良質な住宅ストックの形成とKPI	22-25
		持続可能な社会の実現とKPI	26-31
		ダイバーシティ&インクルージョンとKPI	32-35
3-3	マテリアルな項目のマネジメント	積水ハウスのマテリアリティ	15-17
		ESG 経営(サステナビリティ)に関する考え方、取り組み	97-98

項目別スタンダード(経済)

GRI201: 経済パフォーマンス 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
201-1	創出、分配した直接的経済価値	11 年ハイライト(連結) (有価証券報告書)	226-229
		コンプライアンスの推進>各国で支払った税の内訳	119
201-2	気候変動による財務上の影響、 その他のリスクと機会	脱炭素社会への貢献	136-141
		TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に沿った情報開示	142-145
201-3	確定給付型年金制度の負担、 その他の退職金制度	(有価証券報告書)	WEB 🔗
201-4	政府から受けた資金援助	—	—

GRI202: 地域経済でのプレゼンス 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
202-1	地域最低賃金に対する標準的新入社員 給与の比率(男女別)	—	—
202-2	地域コミュニティから採用した上級管 理職の割合	—	—

GRI203: 間接的な経済的インパクト 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
203-1	インフラ投資および支援サービス	地域社会との共生	210-215
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	脱炭素社会への貢献	136-141
		地域社会との共生	210-215

GRI204: 調達慣行 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	生物多様性保全>伐採地域別割合	148

GRI205: 腐敗防止 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている 事業所	コンプライアンスの推進	117-120
205-2	腐敗防止の方針や手順に関する コミュニケーションと研修	コンプライアンスの推進	117-120
		リスクマネジメントの強化	121-124
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	コンプライアンスの推進>法令の遵守状況	120

GRI206: 反競争的行為 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
206-1	反競争的行為、反トラスト、 独占的慣行により受けた法的措置	コンプライアンスの推進>反競争的行為等による法的措置の 有無	120

GRI207: 税金 2019			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
207-1	税務へのアプローチ	コンプライアンスの推進>税の透明性	119
			(全文はWEB 🔗)
207-2	税務ガバナンス、管理、および リスクマネジメント	コンプライアンスの推進>税の透明性	119
			(全文はWEB 🔗)
207-3	税務に関連するステークホルダー・ エンゲージメントおよび懸念への対処	—	—
207-4	国別の報告	コンプライアンスの推進>各国で支払った税の内訳	119

項目別スタンダード(環境)

GRI301 : 原材料 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
301-1	使用原材料の重量または体積	環境データ	166-174
301-2	使用したリサイクル材料	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>リサイクルの取り組み	158
301-3	再生利用された製品と梱包材	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>資源利用率向上の基本プログラム	157

GRI302 : エネルギー 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
302-1	組織内のエネルギー消費量	環境データ	166-174
302-2	組織外のエネルギー消費量	環境データ	168
302-3	エネルギー原単位	環境データ	166
302-4	エネルギー消費量の削減	環境データ	173
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	環境データ	167

GRI303 : 水と排水 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
303-1	共有資源としての水との相互作用	水セキュリティ	162-165
303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	水セキュリティ	162-165
303-3	取水	水セキュリティ	163
303-4	排水	水セキュリティ	163
303-5	水消費	水セキュリティ	163
		工場サイトレポート	175-180

GRI304 : 生物多様性 2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	生物多様性保全>生態系に配慮した造園緑化事業「5本の樹」計画	146-147
		生物多様性保全>調達におけるデュー・ディリジェンスの徹底	147-148
		生物多様性保全>木材調達におけるリスク調査	148
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)提言(案)に沿った情報開示	152-153
304-3	生息地の保護・復元	生物多様性保全	146-151
		TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)提言(案)に沿った情報開示	152-153
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	生物多様性保全>木材調達における生物多様性コミットメント	147

GRI305：大気への排出2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ1)	環境データ>スコープ1,2温室効果ガス排出量	171-174
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ2)	環境データ>スコープ1,2温室効果ガス排出量	171-174
305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出 (スコープ3)	環境データ>スコープ3温室効果ガス排出量	171-172, 174
305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	環境データ>売上高 (米ドル) 当たりのCO ₂ 排出原単位	166
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	脱炭素社会への貢献>快適な暮らしと脱炭素化を両立 災害レジリエンス性の強化	136-139
		脱炭素社会への貢献>事業活動の脱炭素化と気候変動対応	139-140
		脱炭素社会への貢献>資材・原材料調達段階のCO ₂ 排出削減	141
		TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>積水ハウスグループのスコープ1, 2 におけるCO ₂ 排出量削減実績 / 積水ハウスグループのスコープ3 におけるCO ₂ 排出量削減実績	145
		環境データ>スコープ1,2,3温室効果ガス (GHG) 排出量の推移	174
305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	スコープ1,2温室効果ガス排出量	171
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>有害廃棄物の適正処理と化学物質汚染予防の取り組み	159
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>SOx・NOx 排出量 (国内工場)	161
		工場サイトレポート	175-180

GRI306：廃棄物2020			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
306-1	廃棄物の発生と廃棄物関連の著しいインパクト	環境マネジメント	134-135
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み	154-161
306-2	廃棄物関連の著しいインパクトの管理	環境マネジメント	134-135
		サーキュラーエコノミーに向けた取り組み	154-161
306-3	発生した廃棄物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>汚染、廃棄物、原材料使用の費用並びに、影響の軽減又は防止に向けた研究開発投資	160
		環境データ>マテリアルバランス	169-170
		工場サイトレポート	175-180
306-4	処分されなかった廃棄物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>4. 指標及び目標	156-158
306-5	処分された廃棄物	サーキュラーエコノミーに向けた取り組み>4. 指標及び目標	156-158

GRI308：サプライヤーの環境面のアセスメント2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	生物多様性保全>調達におけるデュー・ディリジェンスの徹底	147-148
		生物多様性保全>調達におけるデュー・ディリジェンスの徹底	147-148
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	生物多様性保全>木材調達におけるリスク調査	148
		生物多様性保全>環境問題に関するリスク評価	148

項目別スタンダード(社会)

GRI401:雇用2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
401-1	従業員の新規雇用と離職	人財の育成・開発>従業員離職率	189
		ダイバーシティ&インクルージョン>指標及び目標	194
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	—	—
401-3	育児休暇	ダイバーシティ&インクルージョン>指標及び目標	193
		ダイバーシティ&インクルージョン>男性の育児休業取得の促進	196

GRI403:労働安全衛生2018			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	労働安全衛生>施工部門及び当社の従業員における労働安全衛生マネジメントシステム	201
403-2	危険性(ハザード)の特定、リスク評価、事故調査	リスクマネジメントの強化>労務管理について	123
		労働安全衛生>労働災害発生状況	202-203
403-3	労働衛生サービス	幸せ健康経営	199-200
		労働安全衛生>施工部門及び当社の従業員における労働安全衛生マネジメントシステム	201
403-4	労働安全衛生における労働者の参加、協議、コミュニケーション	リスクマネジメントの強化>労務管理について	123
		労働安全衛生>施工部門及び当社の従業員における労働安全衛生マネジメントシステム	201
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	労働安全衛生>施工に関わる安全衛生教育研修の実施	202
403-6	労働者の健康増進	幸せ健康経営	199-200
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と軽減	労働安全衛生>施工現場での労働安全衛生活動	203
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	労働安全衛生>施工部門及び当社の従業員における労働安全衛生マネジメントシステム	201
403-9	労働関連の傷害	持続可能な社会の実現とKPI>労働安全衛生・サプライチェーン	30-31
		労働安全衛生>労働災害発生状況	202-203
403-10	労働関連の疾病・体調不良	持続可能な社会の実現とKPI>労働安全衛生・サプライチェーン	30-31
		労働安全衛生>労働災害発生状況	202-203

GRI404:研修と教育2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	人財の育成・開発>研修と能力開発への投入	189
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	人財の育成・開発	187-191
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	人財の育成・開発>キャリア面談	190

GRI405:ダイバーシティと機会均等2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	ダイバーシティ&インクルージョンとKPI	32-33,35
		コーポレートガバナンス>コーポレートガバナンス ハイライト	101
		コーポレートガバナンス>取締役会の構成/監査役会の構成	104
		役員一覧	128-132
		ダイバーシティ&インクルージョン>指標及び目標	193
405-2	基本給と報酬の男女比	ダイバーシティ&インクルージョン>指標及び目標	194
		ダイバーシティ&インクルージョン>男女の賃金差異	194

GRI406:非差別2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
406-1	差別事例と実施した是正措置	—	—

GRI407:結社の自由と団体交渉2016			
GRIスタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI408: 児童労働 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI409: 強制労働 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—

GRI410: 保安慣行 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—	—

GRI411: 先住民族の権利 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—

GRI413: 地域コミュニティ 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	ステークホルダーエンゲージメント	54
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	—	—

GRI414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	サプライチェーン・マネジメント	216-218
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	サプライチェーン・マネジメント>リスク管理	217-218

GRI415: 公共政策 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
415-1	政治献金	—	—

GRI416: 顧客の安全衛生 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
416-1	製品・サービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	マテリアリティの背景にある積水ハウスの技術と思想>良質な住宅ストックの形成	18-19
		リスクマネジメントの強化>自然災害発生時の対応についてお客様への取り組み	124 207-209
416-2	製品・サービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	コンプライアンスの推進>「製品およびサービス、安全衛生」に関する違反・罰則の有無	120

GRI418: 顧客プライバシー 2016			
GRI スタンダード	開示事項	Value Report 2023 掲載箇所	掲載ページ
418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	コンプライアンスの推進>「顧客プライバシー」に関する違反・罰則の有無	120

SASB 対照表 住宅建築業 (Home Builders)

土地利用及び生態系への影響				
指標	単位	コード	内容	
再開発地で引き渡された(1)区画数、および(2)住宅数	件数	IF-HB-160a.1	—	
ベースライン水ストレスが高い地域または非常に高い地域で引き渡された(1)区画数、および(2)住宅数	件数	IF-HB-160a.2	—	
環境規制に関連する法的手続の結果としての金銭的損失の総額	報告通貨	IF-HB-160a.3	<ul style="list-style-type: none"> コンプライアンスの推進>法令の遵守状況>「環境」に関する違反・罰則の有無 (P.120) 2022年度において、重要な環境関連法規制などの違反・処罰はありません。また、工場においても周辺環境に影響を与える漏出事故は発生していません。大きな環境問題などを起こしてしまった場合、引当金などの必要性は確認していますが、当該年度に関して環境をはじめとしたESGに関連した引当金はありません。 	
環境に関する考慮事項を、用地選定、用地設計および用地開発と建設に統合するプロセスについての説明	n/a	IF-HB-160a.4	<ul style="list-style-type: none"> 生物多様性保全 (P.146-151) TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)提言(案)に沿った情報開示 (P.152-153) 環境データ>都市のブラウンフィールドの再開発に関するエビデンス (P.168) 環境データ>グリーンフィールド開発に関連するコミットメント (P.168) 	
労働者の安全衛生				
指標	単位	コード	内容	
(1) (a) 正社員および(b) 契約社員の総記録災害度数率 (TRIF)、(2) 死亡	レート	IF-HB-320a.1	<ul style="list-style-type: none"> 持続可能な社会の実現とKPI>労働安全衛生・サプライチェーン (P.30) 労働安全衛生>労働災害発生状況>休業災害度数率、業務上疾病度数率、死亡者数 (P.202) 労働安全衛生>施工現場労働災害発生状況 (P.203) 	
資源効率的な設計				
指標	単位	コード	内容	
(1) 認証されたHERS® インデックススコアを取得した住宅数、および(2) 平均スコア	件数、指数	IF-HB-410a.1	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会への貢献>戸建住宅「グリーンファースト ゼロ」によるZEHの推進>戸建住宅ZEHの進捗状況 (P.136) 発売開始した2013年度からの累積棟数は76,509棟となりました(2023年3月末時点)。 	
WaterSense®の仕様に認定された設備済み水道設備の割合	パーセンテージ(%)	IF-HB-410a.2	—	
第三者のマルチ属性グリーンビルディング基準に認定された、引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-410a.3	<ul style="list-style-type: none"> 環境データ>不動産ポートフォリオにおけるグリーン認証ビルディングのエビデンスおよび比率 (P.168) 	
住宅の設計に資源効率を組み込むことに関するリスクと機会、およびベネフィットを顧客に伝える方法の説明	n/a	IF-HB-410a.4	<ul style="list-style-type: none"> 環境戦略 (P.83-84) 環境マネジメント (P.134-135) 脱炭素社会への貢献 (P.136-141) 生物多様性保全 (P.146-151) TNFD(自然関連財務情報開示タスクフォース)提言(案)に沿った情報開示 (P.152-153) サーキュラーエコノミーに向けた取り組み (P.154-161) 水セキュリティ (P.162-165) 	

SASB 対照表

新規開発のコミュニティへの影響				
指標	単位	コード	内容	
インフラストラクチャー、サービスおよび経済の中心地への近接性とアクセスが、用地選定と開発の決定にどのように影響するかについての説明	n/a	IF-HB-410b.1	—	
インフィル用地で引き渡された(1)区画数、および(2)住宅数	件数	IF-HB-410b.2	—	
(1)コンパクト開発で引き渡された住宅の数、および(2)平均的な住宅密度	件数	IF-HB-410b.3	—	
気候変動への適応				
指標	単位	コード	内容	
100年洪水地帯にある区画の数	件数	IF-HB-420a.1	—	
気候変動リスクエクスポージャー分析、システムティックなポートフォリオエクスポージャーの程度、およびリスクを軽減するための戦略の説明	n/a	IF-HB-420a.2	<ul style="list-style-type: none"> TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言に沿った情報開示(P.142-145) 	
アクティビティメトリクス				
指標	単位	コード	内容	
管理区画数	件数	IF-HB-000.A	<ul style="list-style-type: none"> 11ヵ年ハイライト(連結)>積水ハウス不動産借上げ入居率・管理室数(P.228) 	
引き渡された住宅の数	件数	IF-HB-000.B	<ul style="list-style-type: none"> 経営資源(4つの資本)>累積建築戸数262万戸(P.40) 11ヵ年ハイライト(連結)>当社住宅建築戸数(戸)(P.228) 	
稼働している販売地域の数	件数	IF-HB-000.C	—	

TCFD 提言の推奨開示

提言	推奨開示	Value Report 2023 掲載箇所 / 関連情報
ガバナンス 気候関連のリスクと機会に関する組織のガバナンスを開示する。	a) 気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督について記述する。	<ul style="list-style-type: none"> 積水ハウスのマテリアリティ (P.15) 持続可能な社会の実現と KPI (P.26-31) ESG 経営 (サステナビリティ) に関する考え方、取り組み > 体制 (P.97) コーポレートガバナンス > 主な組織・会議体制と役割 (P.104) 環境マネジメント > ガバナンス (P.134) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > ガバナンス (P.142)
	b) 気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> 積水ハウスのマテリアリティ (P.15) 社長メッセージ (P.7-10) 持続可能な社会の実現と KPI (P.26-31) ESG 経営 (サステナビリティ) に関する考え方、取り組み (P.97-98) コーポレートガバナンス > 主な組織・会議体制と役割 (P.104) コーポレートガバナンス > 役員報酬 (P.112-114) 環境マネジメント > ガバナンス (P.134) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > ガバナンス (P.142)
戦略 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす実際の影響と潜在的な影響について、その情報が重要 (マテリアル) な場合は、開示する。	a) 組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> マテリアリティと提供価値 (P.17) 積水ハウスを取り巻く事業環境とリスク・機会 (P.38) バリューチェーン > リスク・機会 (P.51-52) 脱炭素社会への貢献 (P.136-141) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 戦略 (P.142-144)
	b) 気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響を記述する。	<ul style="list-style-type: none"> マテリアリティの背景にある積水ハウスの技術と思想 > 持続可能な社会の実現 (P.20) 経営資源 (4つの資本) > モノ (製造資本・自然資本) (P.39) バリューチェーン > リスク・機会 (P.51-52) 中期経営計画の変遷 (P.58) 環境戦略 (P.83-84) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 戦略 (P.142-144)
	c) 2°C 以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮して、組織戦略のレジリエンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 戦略 (P.143-144) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 積水ハウスグループの既存戦略の強靭性に関する確認結果 (P.144) TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示 > 積水ハウスグループの今後の課題 (P.145)

提言	推奨開示	Value Report 2023 掲載箇所／関連情報
リスクマネジメント 組織がどのように気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするのかを開示する。	a) 気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ステークホルダーエンゲージメント (P.54) • ESG 経営 (サステナビリティ) に関する考え方、取り組み (P.97-98) • コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割 (P.104) • リスクマネジメントの強化 (P.121-124) • 脱炭素社会への貢献>その他の取り組み>資材・原材料調達段階のCO₂排出削減 (P.141) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>ガバナンス (P.142) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>リスク管理 (P.144) • 国際的なイニシアチブへの参画や行政・業界団体等との活動 (P.219)
	b) 気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ESG 経営 (サステナビリティ) に関する考え方、取り組み (P.97-98) • コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割 (P.104) • リスクマネジメントの強化 (P.121-124) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>ガバナンス (P.142) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>リスク管理 (P.144)
	c) 気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているかを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • ESG 経営 (サステナビリティ) に関する考え方、取り組み (P.97-98) • コーポレートガバナンス>主な組織・会議体制と役割 (P.104) • リスクマネジメントの強化 (P.121-124) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>ガバナンス (P.142) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>リスク管理 (P.144)
指標と目標 その情報が重要 (マテリアル) な場合、気候関連のリスクと機会を評価し、マネジメントするために使用される指標と目標を開示する。	a) 組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する指標を開示する。	<ul style="list-style-type: none"> • 持続可能な社会の実現と KPI (P.26-31) • 経営資源 (4 つの資本) >モノ (製造資本/自然資本) (P.39) • 環境戦略 (P.83-84) • 脱炭素社会への貢献 (P.136-141) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>指標及び目標 (P.145) • 環境データ (P.166-174) • 独立保証報告書 (P.220)
	b) スcope 1、スcope 2、該当する場合はスcope 3のGHG 排出量、および関連するリスクを開示する。	<ul style="list-style-type: none"> • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>積水ハウスグループの今後の課題 (P.145) • 環境データ (P.166-174) • 独立保証報告書 (P.220)
	c) 気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用する目標、およびその目標に対するパフォーマンスを記述する。	<ul style="list-style-type: none"> • 持続可能な社会の実現と KPI >脱炭素化 (P.26-27,31) • 環境戦略>「シャームゾンZEH」のさらなる推進 (P.84) • 脱炭素社会への貢献 (P.136-141) • TCFD (気候関連財務情報開示タスクフォース) 提言に沿った情報開示>積水ハウスグループの今後の課題 (P.145) • 環境データ (P.166-174)